

1. 研究課題名：

コーラル・トライアングル超多島域におけるブルーカーボン動態と地球環境影響予測

2. 研究の概要：

沿岸生態系における生物多様性が世界的に見ても高いエリアであるにもかかわらず、様々な人為的負荷や地球温暖化などによる沿岸生態系の衰退が激しく、それに伴って、沿岸生態系が蓄えているブルーカーボンが急速に失われつつある coral triangle 域を対象として、同域で初めてとなる炭酸系およびそれに関連する生態系・物質循環構造に関する本格的な国際共同観測を実施する。さらに、海域－陸域－大気システム統合型炭酸系動態シミュレーションモデル等の開発やリモセン画像解析を行い、同域における CO₂ 吸収／放出特性等を環境負荷や生態系の劣化状況等との関連性も含めて解明する。これらにより、地球温暖化のもとでの将来的な炭酸系特性の変化やブルーカーボン消失量の予測を行い、消失量を抑制するための保全策に関する学術面からの提言を行う。

3. 研究期間：H25 年度～27 年度

4. 研究代表者：灘岡和夫

5. 研究分担者：

宮島利宏（東大・大気海洋研究所・助教）

中村隆志（東工大・大学院情報理工学研究科・講師）

渡邊 敦（東工大・大学院情報理工学研究科・助教）